



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月5日

上場会社名 株式会社オンワードホールディングス 上場取引所 東 大 名
 コード番号 8016 URL <http://www.onward-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 廣内 武
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役財務・監査担当 (氏名) 吉沢 正明 (TEL) 03(4512)1030
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	120,886	6.3	3,157	97.5	3,722	50.6	522	578.8
24年2月期第2四半期	113,693	△2.3	1,599	1.9	2,471	△6.4	76	△93.4

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 786百万円(—%) 24年2月期第2四半期 △3,401百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	3.33	3.30
24年2月期第2四半期	0.49	0.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	268,629	154,342	57.0
24年2月期	276,939	157,302	56.3

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 153,053百万円 24年2月期 155,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	—	—	24.00	24.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	266,600	10.0	13,800	26.0	15,400	15.5	5,000	41.7	31.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期2Q	172,921,669株	24年2月期	172,921,669株
25年2月期2Q	16,080,915株	24年2月期	16,162,243株
25年2月期2Q	156,818,594株	24年2月期2Q	156,700,525株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年3月1日～平成24年8月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかな回復が続きましたが、欧州債務問題の再燃による世界経済の減速懸念や円高の長期化等により、先行きは不透明な状況で推移しました。

当アパレル・ファッション業界では、震災の反動もあり、春物を中心に緩やかな回復基調となりましたが、不安定な景気動向により消費者の節約志向は続くとともに、記録的な残暑の影響などから晩夏・秋物商戦は厳しい状況で推移しました。

このような経営環境のなか、当社グループは今期から新たな成長を目指す、新中期三ヵ年経営計画をスタートさせ、既存事業の構造改革と新規ビジネスの構築を進めることで、事業拡大と収益性の向上を推進しました。

国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山をはじめ各社が積極的な事業拡大を進めたことで増収増益となりました。

海外事業につきましては、欧州地区は今後のグローバルビジネス拡大のため積極的な施策を推進しましたが、事業運営の精度に課題を残すとともに、欧州経済の悪化の影響もあり計画を大きく下回りました。アジア地区においても、中国の環境変化が大きく影響し減益となりました。

以上の結果、連結売上高は1,208億86百万円(前年同期比6.3%増)、連結営業利益は31億57百万円(前年同期比97.5%増)、連結経常利益は37億22百万円(前年同期比50.6%増)、連結四半期純利益は5億22百万円(前年同期比578.8%増)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

① アパレル関連事業

国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山が、商品企画力を高め店頭強化を進めたことで、売上計画は下回ったものの大幅な増収増益を達成しました。その他の各子会社も計画どおりの業績をあげることができました。海外事業につきましては、欧州地区、アジア地区が経済環境の減速影響もあり減益となりました。

② その他の事業

サービス関連事業ならびにリゾート関連事業につきましては、事業拡大と収益性の向上が順調に進み、計画を上回る増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ83億10百万円減少し、2,686億29百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ53億50百万円減少し、1,142億86百万円となりました。純資産は29億60百万円減少し、1,543億42百万円となり、自己資本比率は、57.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益および減価償却費、売上債権の減少等の収入に対し、仕入債務の減少支出、法人税の支払等により21億24百万円の収入(前年同期は25億14百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、売場設備への投資およびパースグループの株式取得等により43億60百万円の支出(前年同期は45億85百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済および配当金の支払が主なもので72億62百万円の支出(前年同期は62億37百万円の支出)となりました。

これらの結果、当第2四半期末における現金および現金同等物は前連結会計年度末に比べて96億83百万円減少し、224億4百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年4月6日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,192	22,538
受取手形及び売掛金	25,256	22,764
商品及び製品	26,591	27,371
仕掛品	1,360	1,373
原材料及び貯蔵品	3,492	4,492
その他	9,388	10,503
貸倒引当金	△387	△477
流動資産合計	98,895	88,567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,398	24,184
土地	49,413	49,928
その他(純額)	9,175	9,615
有形固定資産合計	82,987	83,728
無形固定資産		
のれん	40,793	40,740
その他	2,701	2,555
無形固定資産合計	43,495	43,296
投資その他の資産		
投資有価証券	35,179	36,011
その他	19,183	19,664
貸倒引当金	△2,801	△2,638
投資その他の資産合計	51,561	53,037
固定資産合計	178,044	180,061
資産合計	276,939	268,629

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,238	32,331
短期借入金	29,865	30,227
未払法人税等	5,699	3,016
賞与引当金	1,266	1,799
役員賞与引当金	267	121
返品調整引当金	513	443
ポイント引当金	202	226
建替関連損失引当金	1,320	324
その他	11,717	10,850
流動負債合計	84,091	79,340
固定負債		
長期借入金	19,640	17,618
退職給付引当金	4,122	4,377
役員退職慰労引当金	139	154
その他	11,642	12,794
固定負債合計	35,545	34,945
負債合計	119,636	114,286
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	119,524	116,207
自己株式	△23,326	△23,199
株主資本合計	176,320	173,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,792	△3,938
繰延ヘッジ損益	9	△130
土地再評価差額金	△12,502	△12,502
為替換算調整勘定	△4,042	△3,506
その他の包括利益累計額合計	△20,327	△20,076
新株予約権	653	670
少数株主持分	656	618
純資産合計	157,302	154,342
負債純資産合計	276,939	268,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	113,693	120,886
売上原価	60,160	63,136
売上総利益	53,532	57,749
販売費及び一般管理費	51,933	54,591
営業利益	1,599	3,157
営業外収益		
受取利息	55	46
受取配当金	237	254
受取ロイヤリティー	389	328
受取地代家賃	307	300
その他	794	834
営業外収益合計	1,783	1,764
営業外費用		
支払利息	337	338
売場什器等除却損	74	83
為替差損	208	505
デリバティブ評価損	76	36
その他	214	235
営業外費用合計	910	1,199
経常利益	2,471	3,722
特別利益		
固定資産売却益	1,048	7
貸倒引当金戻入額	19	—
特別利益合計	1,068	7
特別損失		
投資有価証券評価損	49	0
減損損失	45	91
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,086	—
その他	137	66
特別損失合計	1,319	157
税金等調整前四半期純利益	2,220	3,572
法人税等合計	2,105	3,043
少数株主損益調整前四半期純利益	114	529
少数株主利益	37	6
四半期純利益	76	522

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	114	529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,697	△307
繰延ヘッジ損益	△142	△140
為替換算調整勘定	279	444
持分法適用会社に対する持分相当額	44	259
その他の包括利益合計	△3,515	257
四半期包括利益	△3,401	786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,437	773
少数株主に係る四半期包括利益	36	12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,220	3,572
減価償却費	2,711	2,652
減損損失	45	91
のれん償却額	1,827	1,937
貸倒引当金の増減額(△は減少)	66	△136
退職給付引当金の増減額(△は減少)	425	281
受取利息及び受取配当金	△292	△301
支払利息	337	338
売上債権の増減額(△は増加)	3,687	2,865
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,403	△1,535
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,692	△1,097
その他	△2,370	△1,912
小計	5,563	6,755
利息及び配当金の受取額	412	453
利息の支払額	△326	△318
法人税等の支払額	△4,306	△6,331
法人税等の還付額	1,170	1,564
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,514	2,124
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	△26
定期預金の払戻による収入	230	1,040
有形固定資産の取得による支出	△2,238	△2,419
投資有価証券の取得による支出	△1,101	△944
長期前払費用の取得による支出	△378	△259
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,274
連結子会社株式の追加取得による支出	△1,396	△14
その他	309	△462
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,585	△4,360
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△315	△2,124
長期借入による収入	—	2,035
長期借入金の返済による支出	△1,861	△2,882
自己株式の取得による支出	△1	△2
配当金の支払額	△3,760	△3,762
その他	△298	△526
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,237	△7,262
現金及び現金同等物に係る換算差額	170	△184
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,138	△9,683
現金及び現金同等物の期首残高	28,634	32,087
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,495	22,404

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	アパレル関連事業				その他の の事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	(日本)	(欧州)	(アジア ・北米)	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	87,452	15,910	2,961	106,324	7,368	113,693	—	113,693
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	795	142	79	1,017	3,108	4,126	△4,126	—
計	88,248	16,052	3,040	107,342	10,477	117,819	△4,126	113,693
セグメント利益 又は損失(△)	3,610	△498	63	3,175	108	3,283	△1,684	1,599

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,684百万円には、のれんの償却額△1,827百万円およびセグメント間取引消去1,900百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,757百万円が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

(注) 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結会計期間における、重要な発生及び変動はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	アパレル関連事業				その他の の事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	(日本)	(欧州)	(アジア ・北米)	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	95,744	14,406	3,062	113,212	7,673	120,886	—	120,886
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	886	161	159	1,207	3,623	4,831	△4,831	—
計	96,630	14,568	3,221	114,420	11,297	125,717	△4,831	120,886
セグメント利益 又は損失(△)	5,243	△579	45	4,709	254	4,963	△1,805	3,157

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,805百万円には、のれんの償却額△1,937百万円およびセグメント間取引消去1,843百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,711百万円が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

(注) 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結会計期間における、重要な発生及び変動はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。